



2024-25年度 クラブ会長方針  
「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」

広島中央ロータリークラブ  
2024 - 2025年度  
**事業計画書**

# 2024-25年度 クラブ会長方針



会長 城本 健司

## 「ロータリーで人生に彩(いろどり)を！」

国際ロータリー2024-25年度会長のステファニー・A・アーチック氏は、会長テーマを「The Magic of Rotary  
ロータリーのマジック」とし、分断された世界を癒すために、ロータリーのマジックの必要性を説いておられます。具体的には、平和構築、変化への取り組み、「ロータリーのマジック」という奉仕の実践を求めています。

また、国際ロータリー2710地区の上田文雄ガバナーの信条は、「行動しよう、未来のために。＝変革に取り組もう＝」とされ、クラブの文化を見直し、奉仕活動に取り組むことを呼び掛けておられます。

ロータリーは“学びの場”とも言われています。奉仕活動に積極的に取り組むことにより、相手（奉仕の受益者）を変えることができますが、自分達自身も変わることができます。そして会員の皆様、相手方の皆様に笑顔届け、それぞれの人生に彩（いろどり）を添えることができます。奉仕活動に限らず、親睦活動においても多様性、公平性、包括性（居心地のよさ）を大切にしながら会員同士で相手の笑顔を求めて活動することにより、お互いの人生を彩ることができると考えております。

そのためにクラブ運営におきましては、様々なロータリー活動を通じて多くの笑顔が得られ、皆様の人生に彩（いろどり）を添えることができるような機会を設けられるように努めてまいりたいと思います。会員の皆様にはロータリー活動に積極的に取り組んでいただくことを望んでおります。1年間よろしく申し上げます。

【2024～2025年度 広島中央ロータリークラブ所属委員会】

■理事役員

(2024.7.1-2025.6.30)

会長	(理事) 城本 健司※	奉仕プロジェクト	(理事) 古澤 宰治
直前会長	(理事) 砂田 恭延※	ロータリー財団	(理事) 好永 裕一
副会長兼会長エレクト	(理事) 三宅 朗充※	クラブ広報	(理事) 大内 総一郎
副会長兼会員組織	(理事) 下原 唯千夏	クラブ管理運営	(理事) 宗正 俊文
幹事	(理事) 西井 裕昭※	会計	(理事) 澁谷 紀子
副幹事	(理事) 平瀬 春男※	S.A.A.	(役員) 宮下 佳昌※
副幹事	馬野 恭彰※		

■会員組織委員会	理事・委員長 下原 唯千夏	※＝兼務
	委員長 副委員長 委員	
会員増強・職業分類	新宮且識※ 平瀬春男※	赤羽克秀 緒方俊平 橋本 満 河野 隆 村本憲康 山野井秀樹※
ロータリー情報(研修リーダー)	長場 誠※ 吉川 恵※	田原榮一※ 迫田勝明※ 吉川修平 黒瀬真一郎※

■奉仕プロジェクト委員会	理事・委員長 古澤 宰治
	委員長 副委員長 委員
職業奉仕	大田由孝※ 小佐古哲哉※ 原田啓吾 土肥博雄 光村圭介※
人間尊重・社会奉仕	児玉哲郎※ 大本恭久※ 神保 紘 杉本嘉朗 戸田幹雄 上田 恵※
国際奉仕	岡田 茂※ 福田 浩※ 出崎邦彦 城川大二郎 芥川 宏※ 新宮且識※
青少年奉仕	七枝敏洋※ 大坂隆志※ 通谷 章 長場 誠※ 岡田 茂※ 石原 健※
ローターアクト委員会	猪垣耕一※ 政岡誠二※ 吉清有三 小佐古哲哉※ 淀江晃太郎※ 西川 済※

■ロータリー財団委員会	理事・委員長 好永 裕一
	委員長 副委員長 委員
ロータリー財団・米山奨学	西川 済※ 嶋本文雄※ 田中純子 大坂隆志※ 榎殿公誉※ 山本雅音※

■クラブ広報委員会	理事・委員長 大内 総一郎
	委員長 副委員長 委員
公共イメージ	政岡誠二※ 沖本頼政※ 頼岡徳在 山肩俊晴 児玉哲郎※ 上田 恵※ 三浦裕貴※ 西川 済※ 西川公一郎※

■クラブ管理運営委員会	理事・委員長 宗正 俊文
	委員長 副委員長 委員
出席	加藤孝子※ 西川公一郎※ 上原悠爾 大本恭久※
親睦	光村圭介※ 淀江晃太郎※ 西川公一郎※ 高蓋寿朗※ 石原 健※ 猪垣 耕一※ 馬野恭彰※ 金光栄吉※ 大本恭久※ 沖本頼政※ 三浦裕貴※ 山本雅音※
プログラム	榎殿公誉※ 芥川 宏※ 宮下佳昌※ 沖本頼政※
S. A. A.	宮下佳昌※ 金光栄吉※ 七枝敏洋※ 加藤孝子※ 光村圭介※ 三浦裕貴※
会計	澁谷紀子 徳見泰司 大田 由孝※ 宮下佳昌※

特別委員会

	委員長 副委員長 委員
国際交流基金特別委員会	城本健司※ 西井裕昭※ 福田 浩※ 黒瀬真一郎※ 嶋本文雄※ 砂田恭延※
戦略計画委員会	山野井秀樹※ 藤村欣吾 田原榮一※ 吉川 恵※ 城本健司※ 三宅朗充※
がん予防啓発推進委員会	小林正夫 迫田勝明※ 平松恵一 土谷治子 高蓋寿朗※ 榎殿公誉※

- 会計監査委員 赤羽克秀
- 合同事務局運営委員 西井裕昭

## 会員組織委員会

理事・委員長 下原 唯千夏



### 1. 方針

会長方針である、「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」を踏まえて、会員増強委員会・ロータリー情報委員会で連携し、それぞれの会員の生活がロータリー活動により、彩を添える事の出来るようにして行きたいと思えます。

### 2. 計画

- ①会員増強純増3名を目指すと共に、会員相互で連携し、退会防止にも努めます。
- ②入会して間がない新会員や3年未満新会員を対象に、ロータリーの基礎知識を楽しく学んでいただけるように少人数でのファイヤーサイドミーティングを実施します。

## 会員増強・職業分類

委員長 新宮 且識



### 1. 方針

会長方針の「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」を踏まえ、委員会活動を展開してまいります。

皆さんの協力を頂きながら、新入会員を増やすことでクラブを活性化し、又退会防止にも努めてまいります。

### 2. 計画

本年度純増3名を目指します。

会員相互で連携し、退会防止に努めます。

ロータリー情報委員会で連携し、新入会員のフォローをしていきます。

3. 予算 50,000円

## ロータリー情報

委員長 長場 誠



### 1. 方針

会長方針を踏まえて新入会員の方々へ分かりやすいロータリー情報を提供します。3年未満会員の皆様にはロータリーへの知識を深めていただき、会員同士の親睦・勾留も深めていただけるよう戦略計画委員会と連携して活動します。

### 2. 計画

- ①入会予定者へは、推薦者と訪問しロータリーを楽しく分かりやすく理解していただくためのインフォメーションを実施します。入会後も継続的にフォローします。
- ②新会員を対象に、ロータリーの基礎知識を楽しく学んでいただけるように少人数でのファイヤーサイドミーティングを実施します。
- ③戦略計画委員会と連携し、入会3年未満会員の方々を対象にロータリーに関する知識を深めてもらえるような研修を企画します。

3. 予算 50,000円

## 奉仕プロジェクト委員会

理事・委員長 古澤 幸治



### 1. 方針

会長方針「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」を踏まえ、アフターコロナのなかでの昨年の活動を継承しつつ、従来以上の活動を目指し取り組んでいきます。また、会員の皆様に、これらの奉仕活動に心から楽しんで参加していただける事業を遂行していけるようにしたいと考えます。

### 2. 計画

(1)職業奉仕委員会では、

- ①職業や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針として「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」を、毎月例会において唱和します。
- ②職業奉仕月間に職場訪問例会を実施
- ③プログラム委員会と連携し、職業スキルの向上に務め

るよう会員卓話の実施を図ります。

- ④職業奉仕の原点でもあります、健康保持のため健康診断の斡旋を行います。
- ⑤会員の職業奉仕実践に貢献した優良従業員の募集・表彰を行います。

(2)人間尊重・社会奉仕委員会では

- ①8月6日、平和祈念式典の参加者に対するおもてなし事業を継続して行う。
- ②会員企業の協力を得て、献血支援活動を継続して行う。
- ③今年度は地区補助金を活用した奉仕活動の実施が無理となったため、クラブ独自の奉仕活動を検討する。また、次年度地区補助金申請に向けて、国際奉仕委員会とも協力して計画、立案する。
- ④「こども食堂」への支援活動を、今年度も継続して行う。

(3)国際奉仕委員会では

- ①古切手、書き損じはがき等の収集の継続  
発展途上国の女性や子供たちを支援する国際奉仕活動を行います。
- ②国際奉仕・支援活動の継続  
前年度に卓話をしていただいたカンボジアの国際地雷処理・地域復興支援について、引き続き、当クラブとして支援活動を具体的に検討していきます。この活動は人間尊重・社会奉仕委員会と連携して行います
- ③地区補助金を活用した支援事業  
具体的には次々年度の活動に向けて、新たな支援団体の検討を始めます。
- ④姉妹クラブ、他クラブとの交流、連携  
台中西区ロータリークラブ、他のクラブとの交流、人間尊重・社会奉仕委員会と連携した奉仕事業を推進します。

(4)青少年奉仕委員会では

- ①2010年から継続しています「献血支援活動、マイカー乗るまっデーPR活移動」を、会員・会員家族・ローターアクター、会員の従業員の皆さん、学生ボランティアの皆さんとの絆を大事にし、共に協力して行います。
- ②ローターアクトクラブ例会・RYLAに参加し、青少年奉仕について効果的な活動を検討します。

(5)ローターアクト委員会では

- ①ローターアクトクラブがクラブ理念に沿って活発な活動が出来るよう支援する
- ②ローターアクトクラブと我々提唱クラブとの更なる親睦を深める
- ③ローターアクトクラブの会員増強に努める

## 職業奉仕

委員長 大田 由孝



### 1. 方針

ロータリークラブの原点に踏まえ倫理的行動規範、職業奉仕の考え方や取り組みを学び発信すると共に、ロータリー活動を通じて多くの笑顔が得られ人生に彩りが添えられるようにするにはどうすれば良いかを考え実施をしていきたい。

### 2. 計画

- ①職業や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針として「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」を、毎月例会において唱和します。
- ②職業奉仕月間に職場訪問例会を実施
- ③プログラム委員会と連携し、職業スキルの向上に務めるよう会員卓話の実施を図ります。
- ④職業奉仕の原点でもあります、健康保持のため健康診断の斡旋を行います。
- ⑤会員の職業奉仕実践に貢献した優良従業員の募集・表彰を行います

### 3. 予算

一般会計	70,000円
ニコニコ会計	100,000円

## 人間尊重・社会奉仕

委員長 児玉 哲郎



### 1. 方針

会長方針「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」を踏まえ、クラブの更なる発展を念頭に奉仕活動に取り組みたいと思います。

### 2. 計画

- ①8月6日、平和祈念式典の参加者に対するおもてなし事業を継続して行う。
- ②会員企業の協力を得て、献血支援活動を継続して行う。
- ③今年度は地区補助金を活用した奉仕活動の実施が無理となったため、クラブ独自の奉仕活動を検討する。また、次年度地区補助金申請に向けて、国際奉仕委員会とも協力して計画、立案する。
- ④「こども食堂」への支援活動を、今年度も継続して行う。

3. 予算 ニコニコ会計 300,000円

## 国際奉仕

委員長 岡田 茂



### 1. 方針

会長方針である「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」に基づき、当クラブの独自性を生かした奉仕活動に取り組んで参ります。国際社会に対し7つの重点分野の活動を行うことで、健康、教育、青少年育成、交流の促進に関して貢献し、将来へ向けた平和な社会づくりやSDGsに寄与することを基本方針とします。従来から取り組んでいる国際奉仕活動の継続とクラブ内や他クラブ・団体との交流、連携に取り組んで参ります。

### 2. 計画

- ①古切手、書き損じはがき等の収集の継続  
発展途上の女性や子供たちを支援する国際奉仕活動を行います。
- ②国際奉仕・支援活動の継続  
前年度に卓話をしていただいたカンボジアの国際地雷処

理・地域復興支援について、引き続き、当クラブとして支援活動を具体的に検討していきます。この活動は人間尊重・社会奉仕委員会と連携して行います

### ③地区補助金を活用した支援事業

具体的には次々年度の活動に向けて、新たな支援団体の検討を始めます。

### ④姉妹クラブ、他クラブとの交流、連携

台中西区ロータリークラブ、他のクラブとの交流、人間尊重・社会奉仕委員会と連携した奉仕事業を推進します。

3. 予算 ニコニコ会計 300,000円

## 青少年奉仕

委員長 七枝 敏洋



### 1. 方針

会長方針に沿って、ロータリー青年指導者養成プログラム(RYLA)を学び、会員・青少年・ローターアクトクラブ、ローターアクト委員会と共に連携を図り活動して参ります。関係する人々が、楽しく奉仕活動を行い、より良い地域社会への一助となるよう目指します。奉仕プロジェクト委員会内の委員会と連携し事業への協力を行います。

### 2. 計画

- ①2010年から継続しています「献血支援活動、マイカー乗るまっダーPR活動」を、会員・会員家族・ローターアクター、会員の従業員の皆さん、学生ボランティアの皆さんとの絆を大事にし、共に協力して行います。
- ②ローターアクトクラブ例会・RYLAに参加し、青少年奉仕について効果的な活動を検討します。

### 3. 予算

ニコニコ会計 50,000円

## ローターアクト

委員長 猪垣 耕一



### 1. 方針

広島中央ローターアクトクラブは今年8年目を迎えます。本年度は多くの活動を行いながら我々提唱クラブとの更なる連携・親睦を深め、会長方針の人生に彩を感じられるよう活動支援して参ります。そして2年後のクラブ設立10年に向け会員増強に努めます。

### 2. 計画

- ①ローターアクトクラブがクラブ理念に沿って活発な活動が出来るよう支援する
- ②ローターアクトクラブと我々提唱クラブとの更なる親睦を深める
- ③ローターアクトクラブの会員増強に努める

### 3. 予算

一般会計 100,000円  
ニコニコ会計 900,000円

## ロータリー財団委員会

理事・委員長 好永 裕一



### 1. 方針

会長方針の「ロータリーで人生に彩(いろどり)を！」に基づき、「世界でよいことをしよう」という理念で設立された財団、及び、母国と日本の架け橋となり国際社会で活躍する留学生の援助を目的として設立された米山記念奨学会に対する会員の理解を深め、協力をお願いする。

### 2. 計画

- (1)米山月間・ロータリー財団月間でフォーラムを開催し、当委員会の情報提供と理解促進を図る。
- (2)ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付目標を達成する。
- (3)奉仕プロジェクト委員会と協力して地区補助金事業の計画立案を行う。

## ロータリー財団・米山奨学

委員長 西川 清



### 1. 方針

- (ア)会長方針である「ロータリーで人生に彩(いろどり)を！」を念頭において活動する。
- (イ)「世界でよいことをしよう」という目的をもって設立されたロータリー財団、及び、母国と日本の架け橋となり国際社会で活躍する留学生の援助を目的として設立された米山記念奨学会の理解を深めてもらう。

### 2. 計画

- (ア)寄付目標
  - a 年次寄付150ドル/人
  - b ベネファクター1人/クラブ
  - c ポリオプラス30ドル/人
  - d 米山基金16,000円/人
- (イ)定例会の委員会報告
  - a ロータリー財団及び米山奨学会の情報を提供する。  
ロータリー財団について、ポリオプラスをはじめ世界でよいことをしている事例を紹介する。また、グローバル補助金の獲得に向けて実際に補助金を獲得した他クラブの活動事例を報告する。
  - b ロータリー財団室News、ハイライト米山を配布する。  
(メール配信促進)
  - c 愛のコイン箱のお願い。
- (ウ)米山月間(10月7日)
  - a 米山奨学生 李 道宇(り しょうう)さんの卓話を行う。
  - b 米山功労者の募集。
- (エ)ロータリー財団月間(11月11日)
  - a ポールハリスフェロー・マルチプルポールハリスフェロー認証促進運動を実施する。5名を目標に協力要請を行う。
  - b 財団の説明に関するクラブフォーラム等を行う。

### 3. 予算

一般会計 60,000円(印刷費等)  
※米山奨学生がIM等のロータリー活動に参加した際の費用として1万円を追加。  
ニコニコ会計 10,000円

## クラブ広報委員会

理事・委員長 大内 総一郎



### 1. 方針

会長方針の「ロータリーで人生に彩りを!」に基づき、ロータリー活動を対内・対外に分かりやすくホームページ、あるいはメディアを通じて情報発信していきます。

ホームページについては、多くの方が利用しやすく、興味の沸く内容にしていきます。

### 2. 計画

- ①例会や奉仕活動等の写真撮影は、委員会メンバーで順番に行います。
- ②奉仕活動の情報をメディアに取り上げて頂けるよう働きかけを行っていきます。
- ③ホームページはタイムリーにアップするとともに、内容についても改善した方が良いものは、改善していきます。
- ④「ロータリーの友誌」の紹介を毎月紹介します。投稿できる活動があれば投稿も行います。
- ⑤マイロータリーの登録を促進し、ラーニングの活用を推進していきます。

## 公共イメージ

委員長 政岡 誠二



### 1. 方針

会長方針である「ロータリーで人生に彩りを!」に基づき、彩り豊かなロータリーライフを実現するために、クラブ内広報を効果的に活用していただけるよう、HPを充実させていきます。また、ロータリーの活動に興味を持っていただけるよう、対外にも情報発信していきます。

### 2. 計画

- ①HPおよび会報誌用に、委員会のメンバーで順番を決めて写真撮影を行います。
- ②当クラブの様々な活動をHPにタイムリーにアップしていきます。
- ③活動ごとの情報データをNAS(データ保管用ハードディスク)に保管します。 ※アクセス権は理事および委員長のみ

が持ちます。

- ④MY ROTARYへの登録を促進します。
- ⑤当クラブの奉仕活動やイベントに関する情報を、事前にメディアに提供していきます。
- ⑥現在、HP上に掲載されているデジタル会報誌を引き続き作成し、数部は紙媒体でも配布します。

### 3. 予算

HP更新料……………1,115,400円

ドメイン更新料…………… 22,000円

デジタル会報誌作成費… 660,000円

1,797,400円

## クラブ管理運営委員会

理事・委員長 宗正 俊文



### 1. 方針

2024-25年度 会長方針「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」の基、クラブ管理運営委員会では、各委員会と連携し会員相互の親睦を深めながら、会員の皆様にとって効果的なクラブ運営となるよう努めてまいります。

### 2. 計画

出席委員会では、月初めの例会において誕生会員テーブルに誕生花を添えたり、誕生石の意味をお知らせし楽しんで笑顔になっていただけるよう取り組み、また100%出席を目指しメイキャップのフォローもしてまいります。

親睦委員会では、会員やそのご家族がたくさん笑顔になるよう親睦を図ってまいります。

プログラム委員会では、充実した例会とするため、会員の皆様のご協力もいただきながらテーマに沿った魅力あるプログラムを企画します。

S・A・A委員会では、親睦委員会と連携しビジターへの接遇や、家族会や夜間例会等が楽しい集いとなるよう努めてまいります。

またニコニコ箱への投稿も促進してまいります。

## 出席

委員長 加藤 孝子



### 1. 方針

会長方針「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」に基づき、出席委員会全員で連携を測り、会員の皆様方が充実した例会になるよう努めます。

又、S A A・親睦各委員会と連携して出席率向上を目指します。

やむを得ず例会欠席された会員には、翌月の行事・メイクアップ等はホームページに記載されていますのでご覧頂きたいと思ひます。

### 2. 計画

- ①例会時には、出席委員会全員が連携を取り、速やかに当日と前々回の出席報告を行います。
- ②月初めの出席報告の際には、楽しんで笑顔になっていたげのような取り組みを行いたいと思ひます。具体的には、誕生花(花言葉)と誕生石(石の意味)をお伝えし又、誕生月の方のテーブルの花は可能な限り誕生花を置くように致したいと思ひます。
- ③月末の例会時の出席報告の際には、翌月の行事又、メイクアップ等につきましては、ホームページをご覧いただくように案内したいと思ひます。
- ④一年間100%ホームクラブ例会に出席された会員には、記念品を贈呈致します。

3. 予算 100,000円

## 親睦

委員長 光村 圭介



### 1. 方針

会長方針「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」に基づき、コロナ禍で会員間の交流が出来なかった分、会員同士の交流を深めるための場を数多く計画、実施してまいります。例年通りの親睦会・家族会はもちろん、新入会員歓迎会や行事後の慰労会などを随時開催し、会員間の親睦を図ってまいります。

一年間を通じ、会員や会員の家族がたくさん笑顔になるよう、会員の皆さまのご協力を頂きながら、積極的に活動して参ります。

### 2. 計画

- ① 7月27日(土曜日) 納涼家族例会
- ② 10月21日(月曜日) 3RC合同夜間例会
- ③ 11月25日(月曜日) 夜間例会(創立46周年記念例会)
- ④ 12月21日(土曜日) 夜間家族例会(クリスマス会)
- ⑤ 2025年6月23日(月曜日) 最終夜間例会  
新入会員歓迎会・各種慰労会 随時開催

### 3. 予算

夜間例会・家族会等	4,500,000円
会員記念日費用	700,000円
他随時算出	

## プログラム

委員長 楨殿 公誉



### 1. 方針

会長方針「ロータリーで人生に彩(いろどり)を!」のテーマのもと、広島中央ロータリークラブ内外から魅力ある卓話講師を招致することで、例会の充実及び会員の出席向上に繋げる。

### 2. 計画

- ・卓話のプログラムは充実して例会とするために重要なものであることを忘れず、プログラム委員会からクラブ会員の皆様に協力していただき、魅力ある講師を招致する。
- ・外部卓話に拘らず、広島中央ロータリークラブ会員のそれぞれの職域の代表者からスピーチを行っていただき、会員相互理解の一助といたします。また新会員の方には自己紹介卓話をお願いいたします。

3. 予算 320,000円

## S.A.A.

委員長 宮下 佳昌



### 1. 方針

会長方針「ロータリーで人生に彩を」に基づき例会運営を行っています。ロータリーの原点に立ち戻り、会員同志の相互理解を深めること、ゲストの方々にもロータリークラブの楽しさを再認識して頂けるよう努めていきたいと思ひます。

### 2. 計画

- ①親睦委員会と連携し、例会での来客のおもてなしを行います。
- ②会員の皆様にニコニコ箱への投稿を促進し、例会運営を円滑に行っていくこと、そして会員同志の相互理解をより深めて行けるよう努めます。
- ③家族会や夜間例会等、親睦委員会と連携し、楽しい集いになるよう努めます。

3. 予算 50,000円

## 会計

委員長 澁谷 紀子



### 1. 方針

会計委員はもとより理事・役員にも予算に関する情報を共有していただき、連携しながら予算編成に取り組みます。

### 2. 計画

コロナ禍の影響も次第に薄れて、各委員会活動も従来に戻りつつあるので、各理事・委員長には以前の実績を参考にしながら2024-25年度事業計画に沿って予算を立てていただきたいと思ひます。

## 国際交流基金特別委員会

委員長 城本 健司



### 1. 方針

この基金はクラブ創立10周年記念事業として、「広島中央ロータリークラブ国際交流基金」(当初500万円)を創設し、基金から発生する果実をもって広く国際交流への支援を行うために創設されたもの。現在1,000万円の基金を理事会が指定する機関に預託して年間に発生する果実をもって国際交流への支援のために運営することになっているが、現状の金融情勢では運営することは困難な状態。制度の趣旨は素晴らしいものなので、その趣旨を活かすためにも、運営方法の変更を検討したい。

### 2. 計画

- ①運営方法の変更のために規約の改正等を検討する。
- ②奉仕プロジェクト委員会と協働で、国際交流支援の具体的な案件を同時並行的に検討したい。

## 戦略計画委員会

委員長 山野井 秀樹



### 1. 方針

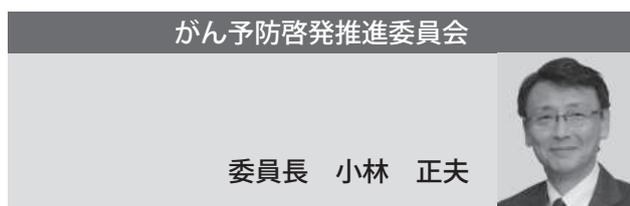
近年、DXやAI、ChatGPTといったデジタル化、SDGsという持続可能な環境維持への対策といった変化に急速な対応が求められる社会の中、我々委員会として創立50周年に向けた中期的な戦略や人生100年に時代に向け如何に健康で長生きするか、またクラブの柱として奉仕に関しては、国際奉仕の在り方にかんして中長期的なビジョンを立案し、今後の広島中央RCが益々繁栄するための長期的な活動に関して協議し実行に向けて考えます。

### 2. 計画

- ①ホームページの活用と同時にクラブ活動報告も含めた会報誌の発刊について検討する。
- ②創立50周年に向けクラブの中期計画を策定する。
- ③人生100年時代に向けた健康維持に関し有益な情報発信をし、今から行える健康維持の取り組みについて検討する。

- ④現在クラブ単独で行っている国際奉仕活動に関して長期的に活動することについて有益な方法を考える。
- ⑤地区補助金事業に関して、マンネリしている状況に関して中長期的な対策を検討する。

### 3. 予算 80,000円



#### 1. 方針

がん(悪性新生物)は本邦死亡原因の第一位であり、2022年度の統計では26.0%を占めている。本クラブでは10年以上にわたり、がん予防啓発推進に積極的に取り組み、アンケート調査から、がん二次予防としてのがん検診率の向上に取り組んでいる。2019年度のがん検診率は本人ならびに家族では80%以上となり、取り組みの成果が認められている。しかし、新型コロナウイルス感染症の大流行により、がん検診を受けた受診者数はコロナ前の2019年と比較すると10%以上の減少が認められている。また、生活様式にも大きな変化がみられてきたが、コロナ感染症の5類移行から、with コロナ時代へと変化してきている。次年度は健康寿命延伸を含めて、がん検診ならびに生活習慣に対して、アンケート調査による評価を行い、過去5年間の調査と結果と比較しながら、がん予防に対する意識、生活習慣、健康寿命延伸に対する問題点を把握し、予防啓発の向上を目的とする。

#### 2. 計画

- 1.過去のがん予防啓発推進アンケートに基づいたコロナ流行時、withコロナ時代での再調査と解析
2. 解析結果に基づいた問題点提起と具体的予防推進活動
3. がん予防、健康寿命延伸に向けた卓話の企画

#### 3. 予算

卓話・講演会講師料:40,000円

調査印刷費:20,000円

郵送費:20,000円

合計:80,000円